

広報 かるまい 2

平成23年（2011年） No.623



お豆さん飛んで
いかないでね～

今月の主な内容

- 山本町政3期目がスタート 2～3
- 町教育委員会に文部科学大臣表彰 4
- 父子家庭の方は早めの手続きを 5
- 農振除外の手続きは5月31日までに ... 6
- 町職員の給与を公表 8～9

観音林児童館は1月13日、親子料理教室を開催しました。エプロンに三角巾姿の子どもたちは、お母さんと一緒に豆を使ったカレー作りに挑戦。豆が突然飛び出したりしながらも、親子で楽しく作りました。（関連写真18-19ページ）

軽米町長選挙で山本賢一氏が再選

山本町政3期目がスタート

投票結果などに関する問い合わせは
町選挙管理委員会事務局
(4 6 - 2 1 1 1)

町長選挙開票結果

	候補者氏名	得票数
当選	山本 賢一	3,738
	安藤 長質	2,921



一条委員長から当選証書を手渡される山本町長（右）

任期満了に伴う町長選挙（1月11日告示）が1月16日に町内24投票所で行われ、現職の山本賢一氏（向川原、56歳）が無所属の安藤長質（牛ヶ沢、58歳）が3選を果たしました。

当選証書の付与式は、1月18日に町役場で行われ、一条博町選挙管理委員会委員長から山本氏に、当選証書が付与されました。任期は、平成23年2月2日から27年2月1日までの4年間です。同選挙には、山本氏と元町議会議員の安藤長質氏（牛ヶ沢、58歳）の2人が立候補。

選挙当日は午前7時から午後6時まで投票が行われ、同日午後7時20分から町農村環境改善センターで開票が行われました。投票率は75.11%（男73.93%、女76.25%）。選挙戦となった平成15年の83.42%を8.31ポイント下回りました。1月12日から町農村環境改善センターで行われた期日前投票には、4日間で1,200人が訪れました。

有権者数・投票者数

■有権者数	8,896人
	(男4,349人、女4,547人)
■投票者総数	6,682人
	(男3,215人、女3,467人)
有効投票	6,659票
無効	23票

町内24投票所の投票率（全体投票率75.11% 男73.93% 女76.25%）

投票所番号	投票所名(略称)	投票率	投票所番号	投票所名(略称)	投票率
第1	小軽米	75.41%	第13	増子内	80.31%
第2	松ノ脇	75.77%	第14	長倉	87.50%
第3	小玉川	80.14%	第15	下尾田	78.06%
第4	米田	80.00%	第16	軽米中央公民館	75.00%
第5	牛ヶ沢	75.98%	第17	山田	82.76%
第6	円子	74.47%	第18	晴山	73.03%
第7	上円子	74.70%	第19	野場	79.31%
第8	大沢	85.33%	第20	観音林	71.27%
第9	軽米保育園	75.92%	第21	山内	67.19%
第10	笹渡	76.50%	第22	大清水	69.92%
第11	上館	75.00%	第23	竹谷袋	83.87%
第12	高家	75.73%	第24	東	81.82%

期日前投票者数 1,200人（男547人、女653人）※投票者総数の17.96%

産業振興の推進と子育て環境日本一の町に



【山本賢一氏の略歴】

岩手大学農学部卒業。旧軽米町農協から、旧二戸地方農業共済組合を経て、平成10年岩手北部農業共済組合二戸家畜診療所長に就任。平成15年に軽米町長初当選。平成19年に無投票で再選。向川原行政区。56歳。

町長7つの約束

① 地域内資源循環型の農業を推進

雑穀を核とした地域農業の活性化、肉用牛の地域内一環生産体制の推進などとともに、飼料用米への取り組みの拡大、家畜排泄物などのバイオマス利活用による環境保全型農業の推進、農林産物の加工・流通など六次産業化の推進に取り組みたいと考えています。飼料用米は、150町歩を目指すとともに、雑穀生産者による生産組織を結成し、雑穀生産団地の設定などにより雑穀の生産拡大を図ります。また、ハウス施設の導入による大規模野菜生産団地や畜産の団地化を進めます。

② 保育料の無料化で子育て環境日本一へ

これからさらに少子化対策を推進していくため、常設の晴山保育園の設置など保育所や児童館の統合、幼稚園、保育園の一元化を進めていきます。入所園児の保育料については、昨年4月から、常設保育園に同時入園の児童について、2人目以降は無料としました。保育料の完全無料化へ向け来年度からは、全児童の保育料を平均半額にします。保育料の無料化や中学生

③ 企業誘致等の推進 100人規模の雇用を創出

地域経済に与える効果、地域資源や地域の食産業などに関連した企業誘致、六次産業化の推進による内発型企業の育成、福祉産業や緊急雇用対策などにより、100人規模の雇用創出を図ります。

④ 乗り合いタクシーなど交通機関を整備

高齢化社会が進む中で、町民の足である交通の確保は重要です。現在、町民バスやコミュニティバスを運行していますが、より利便性の高い乗り合い型タクシーの導入も検討していきます。

⑤ 中心商店街の一層の活性化を図る

中心商店街の一層の活性化を図るため、プレミアム付き共通商品券の発行など、総額1億円程度の商店街活性化事

⑥ 軽米小建設とICT活用の教育を推進

学校施設の整備充実に向け、まずは軽米小学校の早期建設の実現へ努力します。また、情報通信基盤整備事業による、インターネットを活用した教育の推進、小学校各学年へデジタル教科書の導入を進めるなどして、ICT（情報通信技術）を活用した教育環境の充実を図ります。

⑦ 春から秋まで花が楽しめる花の町に

ハートフルスポーツランドへの芝桜の植栽やフォリストパークへのあじさい園の整備とともに、向川原から長倉への広域農道沿いにそばなどを植栽し、雑穀の花を楽しめるそば街道を作ります。春から秋まで花が楽しめる「花の町かるまい」を目指します。また、地域資源の掘り起こしなどで魅力ある地域づくりを推進します。併せて、町の豊かな自然を活用しながらグリーンツーリズムなどによる首都圏との交流拡大を図ります。

「父子家庭」の方は早めの手続きを

○**児童扶養手当** ... まだ手続きをしていない父子家庭の方は、忘れずに健康福祉課（健康ふれあいセンター）で手続きしてください

■支給要件

次の事項のいずれかに該当する児童を監護し、かつ生計を同じくしている父親。ただし、公的年金との併給はできません。

- ①父母が婚姻を解消した児童
- ②母が死亡した児童
- ③母が政令で定める程度の障害の状態にある児童
- ④母の生死が明らかでない児童
- ⑤その他①から④に準ずる状態にある児童で政令で定めるもの

■手当月額

所得額によって41,720円～9,850円を支給、児童2人の場合は5,000円加算、3人以上は1人増すごとに3,000円加算

■所得制限

手当を請求する本人、またはその扶養義務者の前年の所得が一定の額を超えるときは、一定期間支給が停止されることがあります。

■支給開始の時期

申請した月の翌月分から支給となります。

■申請手続

手当を受給するためには、健康福祉課（健康ふれあいセンター内）へ申請が必要です。詳しくは下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】健康ふれあいセンター内
健康福祉課（46-4736）

○**ひとり親家庭医療費助成事業** ... 助成を受けるためには必ず届け出が必要です。忘れずに手続きをしてください

■新たに助成対象となる方

18歳未満のお子さんを扶養している配偶者のいない男性と、その扶養を受けている18歳未満の子ども

■助成額

医療保険で診療を受けた時に支払った自己負担額

■対象医療機関

全ての医療機関及び薬局

■所得制限

所得による制限はありません

■手続き方法

印鑑、通帳、父と子どもの保険証を持参のうえ、役場町民生活課で手続きしてください

※医療費助成の開始日は、申請を受けた月の初日からとなりますので、お早めに申請して下さい。

※現在「母子家庭医療費助成」を受けている方は、手続きする必要はありません。また現在お使いの「母子家庭医療費給付申請書」も今まで通りご利用できます。

【問い合わせ先】町民生活課町民生活グループ（46-4734）

平成22年国勢調査の結果速報

軽米町の人口は10,212人

平成22年国勢調査へご協力いただきありがとうございます。調査の結果、平成22年10月1日現在の町の人口は10,212人、世帯数は3,343世帯となりました（ともに速報値）。前回の平成17年の調査より、人口で7.1%（785人）減、世帯数は3.3%（113世帯）の減となりました。

【問い合わせ先】総務課（46-2111）

人口世帯数の推移		単位：人、世帯
年	総数	世帯数
昭和30年	17,553	2,902
50年	14,130	3,442
平成2年	12,646	3,607
7年	12,290	3,517
12年	11,863	3,533
17年	10,997	3,456
平成22年	10,212	3,343

国勢調査結果より抜粋



地域の協力を得ながら進められるキャリア・スタート・ウイーク事業。生徒の職業観や勤労観が身につけられています

職場体験学習などのキャリア教育に高い評価

町教育委員会に 文部科学大臣表彰

町教育委員会（中野新一教育長）は、キャリア教育の充実発展に貢献してきた功績が認められ、キャリア教育優良教育委員会・学校等文部科学大臣表彰を受賞しました。1月31日には、岩手県教育委員会事務局学校教育室の佐々木淳首席指導主事兼産業教育担当課長と加藤暢之指導主事が役場を訪れ、中野教育長に表彰状を伝達。中野教育長は「職場体験学習など、地域の皆さんの理解と協力を得ながらキャリア教育を進めてきた。今回の表彰を機に、これからも地域を上げて地域の人材を育てていきたい」と、キャリア教育のさらなる推進を誓いました。

同教育委員会は、平成18年度から、中学校2年生を対象とした職場体験学習「キャリア・スタート・ウイーク事業」の事務局として学校や事業所の窓口となり、双方の負担軽減や効果創出に向け取り組んできました。本年度は、小中学校で体験学習を支援する「キャリアサポーター」を、町内の事業所を中心に募集。100力以上の事業所から協力を得ました。スタートしてから5年が経過したキャリアスタートウイーク事業は、軽米町キャリア教育推進協議会という新組織のもと、商工会や事業所、教育関係機関が一つになり、子どもたちの将来のため支援を続けていきます。



佐々木産業教育担当課長から賞状の伝達を受ける中野教育長（左）

公衆衛生の向上に貢献 佐藤忠一さんに表彰状



県公衆衛生組合連合会長表彰を受賞した佐藤さん

平成22年度公衆衛生功労者表彰式と市町村地区衛生組織指導者研修会が昨年11月8日、9日、花巻市で開催された。

催され、町衛生組合連合会新光団地区衛生組合の佐藤忠一組合長（新光団地、66歳）が県公衆衛生組合連合会長表彰を受賞しました。佐藤さんは、平成5年4月に同組合長に就任。以来17年に渡り地区に渡り衛生活動の率先者として、町内一斉清掃などで町の環境の向上に貢献してきました。

交通死亡事故ゼロ一年



小野寺署長（右）から賞状が手渡されました

町は、昨年12月28日で交通死亡事故ゼロ1年を迎え、岩手県警察本部から賞状を受けました。1月5日には小野寺幹男二戸警察署長が役場を訪れ「また1年事故がないようご協力をお願いします」と山本賢一町長に賞状を手渡すと、山本町長は「これからも事故がないよう尽力します」と、事故予防に向け努力することを誓いました。

農振除外の手続きは 5月31日まで

町は、環境に配慮した持続的な農業を推進するため「軽米農業振興地域整備計画」を定めています。この計画は5年ごとに見直しを行っており、平成23年度は見直しの年となります。平成24年度から5年以内に住宅建設や事業開発などによる農地転用（農地を農地以外に変えること）を予定している人は、「農振除外」の手続きが必要となります。



農地を保全しながら自然保護と開発の調和を図っています

※農振除外とは？
農業振興地域（農業の振興を図るべき地域）内には、優良な農地保全のため農業以外での利用が制限される「農用地区域」があります。農用地区域内の土地を農地以外に使用する時は、農地転用の許可申請前に農用地区域からの除外手続きが必要となります。このことを一般的に「農振除外」と呼びます。

農業振興地域での農地転用 事前に届出が必要です

町は「農業振興地域の整備に関する法律」に基づいて、軽米農業振興地域整備計画を定めています。農業振興地域を明らかにし、農地を保全しながら自然保護と開発の調和を図

り、土地の有効利用や農業の近代化を総合的に進めることが目的です。平成23年度の定期見直しに伴い、平成24年度から5年以内に住宅建設や事業開発などによる農地転用を予定している人は農振除外の手続きが必要となります。

6要件全てを満たす場合 農振除外できます

- ① 農用地区域外に利用できる土地がない。また、必要最小限の面積
- ② 農用地の集団化や作業効率化など農業上の土地利用に支障がない
- ③ 安定的な農業経営者に対する農地の利用の集積に支障がない
- ④ 土地改良施設（用排水路や農道など）機能に支障が生じない
- ⑤ 土地改良事業などを行った区域内では、事業完了後8年以上経過している
- ⑥ 申請目的の実現が確実

まずは農用地区域か確認 手続きは5月31日までに

事業を計画している人は、その土地が農用地区域に指定されているか問い合わせの上、指定されていた場

合は役場産業振興課で農振除外の手続きをしてください。指定されていなければ手続きは必要ありませんが、農地転用の手続きは必要です。

受付期間
平成23年3月1日（火）～平成23年5月31日（火）

提出書類

- ① 農用地利用計画変更申請書
- ② 位置図（申請地の位置や付近の状況がわかる地図）
- ③ 事業計画の概要がわかる設計書、配置図など
- ④ 公図（申請地の地番や地目、隣接地の状況を表示した図面）
- ⑤ 委任状・同意書（必要に応じて）
- ☆提出された申請書を審査し、適切なのは除外・見直しをすることになります。転用目的や場所によっては、除外できない場合もあります。

手続きを忘れると 5年は農振除外できません

受付期間を過ぎると農業振興地域整備計画の見直しが始まり、今後5年間は原則として農振除外の手続きができません。今後5年の間に農地転用の予定がある人は、5月31日までに手続きを行ってください。

【問い合わせ先】産業振興課・農政企画グループ（46・4739）

農地を農地以外に 利用する際は届出を！

農地に家や倉庫を建てたり、駐車場や資材置場として利用する場合は、工事を始める前に許可を受けなければなりません。農地ではないと思っている土地でも、地目が農地として残っている場合があります。必ずご確認ください。

農地の転用を計画される場合は、事前に各地区の農業委員または農業委員会事務局に相談してください。



農地転用の届出をお忘れなく！

許可なく転用してしまうと…

許可を得ずに農地の転用をすることは農地法違反です。農地などの権利取得の効力が生じないだけでなく、工事の中止や原状回復命令が出されるほか、罰則が課せられる場合があります。

なお、違反転用については、農地法改正により県知事等による行政代執行制度が創設されました。（違反者に行政代執行の費用の負担が求められる場合があります）

罰則

- 1、違反転用
3年以下の懲役または300万円以下の罰金（法人は1億円以下の罰金）
- 2、違反転用における原状回復命令違反
3年以下の懲役または300万円以下の罰金（法人は1億円以下の罰金）

国が支える。安心が大きくなる 「担い手積立年金」に加入を！

（農業者年金の愛称）

・少子高齢時代に強い年金

平成14年から始まった積立方式のいわゆる「新農業者年金」は、農業者の方であれば広く加入でき、自分が積み立てた保険料とその運用実績により年金額が決まる確定拠出型の年金です。

・農業者の方なら広く加入できます

加入要件は、国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方です。（農地を持っていない方でも加入できます）

・保険料の額は自由に決められます

月額2万円から6万7千円までの間で、千円単位で自分で決めることができ、保険料の見直しや脱退は自由です。

・終身年金で80歳までの保障付き

年金は生涯支給されますが、仮に受給者が80歳前に亡くなった場合でも80歳までに受け取るはずだった農業者老齢年金相当額が死亡一時金として遺族に支給されます。

・公的年金ならではの税制上の優遇措置あり

支払った保険料は、全額が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税の節税効果につながります。

・農業の担い手には国の政策支援があります

認定農業者で、青色申告をしているなど、農業の担い手となる方には国から月額最高1万円の保険料補助があります。

【問い合わせ】町農業委員会事務局（46-4739）

●特別職の報酬等（H22.12.1現在）

区分	報酬等月額	期末手当
町長	628,000円	6月期
副町長	522,000円	1.45月分
教育長	512,000円	12月期
議長	262,000円	1.50月分
副議長	219,000円	合計
議員	195,000円	2.95月分

※一般職である教育長は参考として掲載しています

●職員研修の実施状況（平成21年度）

	受講者数	主な研修内容
職場内研修	8人	人材育成研修など
派遣研修	61人	町村会、二戸地区広域行政事務組合研修

●勤務条件などの状況（平成21年度）

◇勤務時間
週40時間、1日8時間（午前8時30分から午後5時30分まで、休憩時間を除く）

◇年次有給休暇の取得状況（H21.1.1～H21.12.31）

総付与日数	総取得日数	対象職員数	平均取得日数	取得率
4,147.1日	1,209.0日	105人	11.5日	29.2%

◇その他の休暇

年次有給休暇以外に、病気休暇、特別休暇（夏季休暇、出産休暇、慶弔など）が認められています。

◇育児休業の取得状況

取得者3人

◇職員の健康管理

全職員を対象とした定期的健康診断、指定年齢健康診断を実施しています。

◇分限処分・懲戒処分の状況

分限	0人
懲戒	0人

●各種手当の支給状況（H22.12.1現在）

期末勤働手当	期末手当		勤働手当
	6月期	1.25月分	0.70月分
	12月期	1.35月分	0.65月分
	計	2.60月分	1.35月分

※職務の級等による加算措置（役職加算5～10%）有り

退職手当	自己都合		勤奨・定年
	勤続20年	23.50月分	30.55月分
	勤続25年	33.50月分	41.34月分
	勤続35年	47.50月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分
1人当たり平均支給額	24,988千円（平成21年度に退職した全職員への支給額の平均）		

通勤手当	①交通機関利用者は運賃相当額（限度50,000円） ②交通用具利用者は2km以上に2,000円から22,000円の範囲で距離に応じて支給
扶養手当	配偶者：月額13,000円 配偶者以外：1人につき6,500円 ※配偶者のない場合…1人については11,000円 ※15歳～22歳の子の場合…5,000円を加算
住居手当	・借家、借間は月額12,000円を超える家賃の額に応じて最高27,000円まで支給
管理職手当	課長級職員へ月額給料に4～5%を乗じた額
休日勤務手当	休日勤務した職員へ1時間当たりの給料単価に25%～50%を乗じた額
日直手当	日直勤務した職員への支給（1回4,200円）

時間外勤務手当（※）	区分	平成20年度	平成21年度
	支給総額		28,990千円
職員1人当たり		176千円	166千円

※全職員を対象に計算

特殊勤務手当	支給総額（平成21年度実績）	92千円
	職員全体に占める手当支給職員の割合	7.9%
	支給対象職員1人当たり平均支給年額	7,683円
7種類	徴収手当、防疫作業手当、医師手当、往診手当 特殊自動車運転作業手当、夜間看護手当、用地交渉手当	

●定員適正化計画と年次別の進捗状況（平成22年4月1日現在、削減目標に対する達成率105.7%）

区分	平成15年【基準】	16年【1年目】	17年【2年目】	18年【3年目】	19年【4年目】	20年【5年目】	21年【6年目】	22年【7年目】	目標値（実績計）
減員【退職】	—	△4（△4）	△8（△11）	△4（△7）	△7（△6）	△10（△10）	△10（△11）	△8（△8）	△51（△57）
増員【採用】	—	0（0）	2（0）	1（2）	2（1）	3（2）	5（3）	5（7）	18（15）
差引	—	△4（△4）	△6（△11）	△3（△5）	△5（△5）	△7（△8）	△5（△8）	△3（△1）	△33（△42）
職員数	198	194（194）	188（183）	185（178）	180（173）	173（165）	168（157）	165（156）	165（156）

（注）表中の（ ）は実績値

平成22年度のラスパイレース指数

91.7

県内34市町村中28番目
（県内市町村平均95.5）

ラスパイレース指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の軽米町の水準を表します。
100より大きいと国より給与水準が高く、逆に小さいと低いこととなります。

●一般行政職員の平均給料月額及び平均年齢（H22.4.1現在）

	平均給料月額	平均年齢
軽米町	333,574円	46.9歳
国	325,579円	41.9歳
岩手県	335,154円	43.2歳

●職種別・学歴別初任給及び経験年数別平均給料月額（H22.4.1現在）

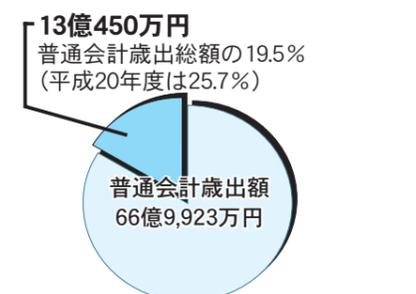
一般行政職	学歴	初任給	経験10年	経験15年	経験20年
		大学卒	172,200円	254,200円	300,800円
一般行政職	高校卒	140,100円	229,300円	267,700円	304,200円
	大学卒	137,200円	203,600円	236,200円	262,500円

●部門別職員数（各年とも4月1日現在）

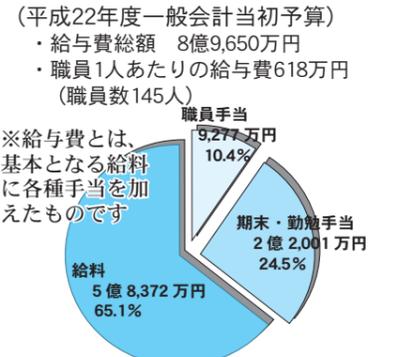
区分	部門	職員数			主な増減理由
		H21	H22	増減	
一般行政	議会	3	3		
	総務	28	29	1	総務課職員の配置
	税務	8	8		
	民生	35	41	6	健康ふれあいセンター、地域包括支援センター職員の配置
	衛生	7	9	2	健康福祉課職員の配置
	農林水産	12	12		
	商工	4	4		
	土木	8	8		
	小計	105	114	9	
	特別行政	教育	23	23	
小計	23	23			
普通会計		128	137	9	
公営企業等会計	水道	5	5		
	その他	24	14	△10	特別養護老人ホーム民営化
	小計	29	19	△10	
合計		157	156	△1	

（注）職員数は一般職。地方公務員の身分を保有する退職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除く

●人件費（平成21年度普通会計決算）



●職員給与費の内訳（平成22年度一般会計当初予算）

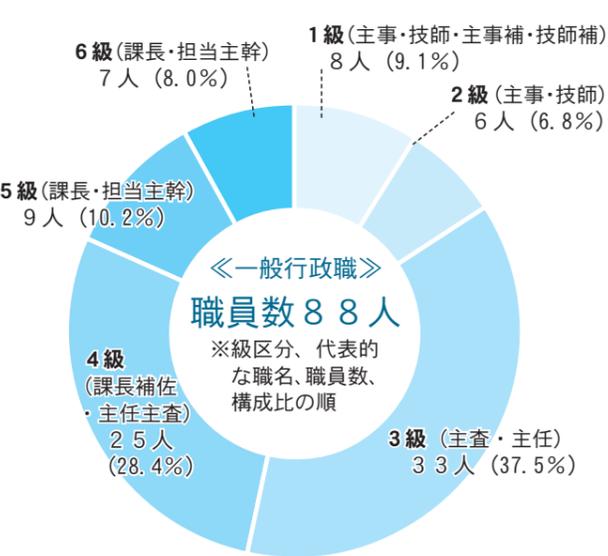


※給与費とは、基本となる給料に各種手当を加えたものです

町職員の給与についてお知らせします

町の福祉や保健、教育、道路の維持管理、産業振興などさまざまな分野の業務を行う町役場には、156人の職員（平成22年4月1日現在）が特別職を除くに従事し、その給与は町の条例・規則で決められ支給されています。今回は、平成22年4月1日現在の状況についてお知らせします。

●一般行政職の級別職員数の内訳（H22.4.1現在）



柔道スポ少 活躍光る!

第19回八戸まべちライオンズクラブ杯三八地区少年柔道親善大会(八戸市柔道協会主催)が昨年12月5日、八戸市武道館で開催され、軽米柔道スポーツ少年団(小林一幸代表)の鶴飼穂香さん(笹渡小)が女子1年生の部で優勝しました。また女子2年生の部では鶴飼彩稀さん(同)、男子4年生重量級の部では小林星輝君(晴山小)が3位に入賞しました。

同スポーツ少年団には、町内の小学1年生から6年生まで11人が所属。毎週火曜日と金曜日に、町勤労福祉センター柔道場で練習を重ねています。



【軽米柔道スポーツ少年団】優勝した鶴飼穂香さん(前列中央)、3位入賞の鶴飼彩稀さん(同左)と小林星輝君(同右)

町子ども会 卓球大会 結果

1月10日
町民体育館
26チーム参加

【優勝】笹渡連合A



【優勝】米田フレンズ



各トーナメントの結果(○に数字は順位)

- チャンピオントーナメント(予選1位組)
 - 【A】①笹渡連合A ②小玉っこビックサンダー ③向高家、下円子
 - 【B】①米田フレンズ ②上円子ファイヤースマッシュ ③高清水、雪谷川ハリケーン
- チャレンジトーナメント(予選2位組)
 - 【A】①晴城A 【B】①笹渡連合B
- ほのぼのトーナメント(予選3、4位組)
 - 【A】①下新町 【B】①小軽米エース



雑穀料理や郷土食を食べながら、雑穀による町づくりについて語り合いました

雑穀による町づくりを語る

新春まちづくり交賀会(町生涯学習推進本部主催)が1月4日、約120人が参加して総合会館瀧村屋で開かれ

ました。同本部長を務める山本賢一町長が「今日は地元食材を使った料理がたくさん披露されている。軽米の食文化を全国に発信していくためにもたくさん意見を出していただきたい」とあいさつ。会場内には食の匠による手打ちソバの屋台が出たほか、雑穀料理や町の飼料用米で育てられた(株)ニチレイフレッシュファームの鶏肉などが提供され、参加者は舌鼓を打ちながら雑穀による町づくりについて意見を交わしました。

町シルバー人材センター

手作りの門松を贈る

町シルバー人材センター会員の菅原隆さん(桜山)、戸草内仁三郎さん(向川原)、若山重雄さん(同)と戸草内石蔵さん(同)の4人から町に24日、手作りの門松2対が寄贈されました。同センターからの寄贈は5年前から行われており、今年も年末年始の期間、来庁された方を堂々と出迎えていました。



手作りの門松を寄贈した菅原さん(前列左)、戸草内仁三郎さん(同右)、若山さん(後列中央)、戸草内石蔵さん(同右)



地域の安全・安心のため気持ちを新たにした町消防団

訓練と予防活動に力を 町消防団出初め式

町消防団(山館松五郎団長、団員434人)の平成23年出初め式が1月3日、団員255人と町婦人消防協力隊連絡協議会(工藤郁子会長)

の隊員16人が参加して行われました。

式典に先立ち、統監の山本賢一町長と二戸消防署軽米分署の篠山信一分署長、山館団長、団幹部、婦人消防協力隊幹部ら約20人が軽米八幡宮を訪れ、町の安全と団員の無事故を祈願しました。

出初め式は役場駐車場で開催。山館団長が「地域の安全、安心は住民の最も基本的な生活の基盤。その安全、安心を保持するため、教養・訓練に励み、予防活動を強化し住民の皆様への負託に応えなければなりません。団員・協力隊員の皆様には、さらなるご精進をお願いします」と団員への訓示を行



山本町長から隊員手帳の点検を受ける隊員

住みよい町に向け決意新たに

町交通安全指導隊(寺澤正幸隊長)と町防犯隊(山館松五郎隊長)の初点検式は1月5日、隊員合わせて9人が参加し役場庁舎前で行われました。隊員らは、引き締まった表情で服装や警笛、隊員手帳などを点検。点検官の山本賢一町長から確認を受けました。寺澤隊長は「交通事

故の重大性を改めて認識するとともに、関係機関と連携し飲酒運転根絶と交通事故のないうまく住みよい町を築くため一層努力したい」と本年度の決意を表明。また、山館隊長は「犯罪の予防警戒、青年の非行防止、各種事故などの防止のため、各種事故など合わせ努力する」と誓いました。隊員らは、安全で住みよい町に向け決意を新たにしました。

いました。表彰式では、団員103人への町長表彰、団員を長年支えてきた内助功労への感謝状が4人に贈呈されたほか、団長表彰では第3分団に優良竿頭第3部と5年間無火災の第3分団第3部、第4分団第1部に、無火災表彰が贈られました。

この後団員たちは役場から蓮台野の徳楽寺まで堂々とし、分列行進を披露しました。

新入団員を募集!!



消防団の活動を説明し入団を呼びかける山館団長ら

町消防団の山館松五郎団長(写真左から2人目)と日向日出男副団長(右)、二戸消防署軽米分署の篠山信一分署長(左)は昨年12月24日、消防団員の募集活動を役場庁舎前で行いました。これは消防団員確保事業(県消防協会主催)に合わせて行われたもので、消防団の活動などを紹介するチラシを配りながら入団を呼びかけました。

新春書初め会
今年の目標など書き上げる



書道クラブの指導のもと今年の目標などを書き上げた参加者

町書道クラブ（大清水あさ代表）主催の新春書初め会は1月6日、中央公民館で開催されました。町内の小学生など約20人が参加。同クラブのメンバーから指導を受けながら、今年の目標など思い思いの言葉を書き上げました。工藤泰成君（軽米小5年）は「習字で1級から初段に上られるように頑張りたい」と、今年の目標を胸に筆を走らせていました。書き上げた作品は、2月6日の生涯学習フェスティバルに展示されました。

下田子老人クラブ新年会
男の手料理で女性陣もてなす

下田子老人クラブ（小林勲会長）は1月24日、下田子生活改善センターで恒例の新年会を開催しました。同クラブでは2年前から、新年会の料理を男性が準備。「忘年会は女の人の準備してもらってるから、新年会はおらだち（自分たち）がやっちゃいなば」と、今年も朝から8人の男性が調理室に立ち、約3時間かけて豚汁やてんぷら、煮物などを調理しました。お昼になると女性陣が会場に到着。所狭しと並んだ男の手料理をみんなで楽しくいただきました。



男性8人が楽しく新年会の料理を準備しました

軽米幼稚園「祖父母とお楽しみ会」
昔遊びで祖父母と交流



おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に、こま回しや羽子板などを楽しみました

軽米幼稚園（清藤芳太郎園長）は1月28日、祖父母を招いての交流会「祖父母とお楽しみ会」を開催しました。全園児と祖父母約40人が参加。こま回しや羽子板、お手玉などの昔遊びを、おじいちゃんおばあちゃんから教えてもらいながら交流しました。もちつきでは、祖父母と手を取り合いながら、力を合わせもちを作り上げました。脇山真穂ちゃん（5歳）は「おはじきやお手玉と一緒にやった。おはじきがとっても面白かった」と笑顔を見せていました。

いろいろかるた会
「ハイ」と元気に手を伸ばす

町立図書館主催のいろいろかるた会は1月12日、小学生ら10人が参加し中央公民館で開催されました。会場には百人一首や啄木かるた、軽米名勝かるたなど5種類が用意され、俳句クラブ北光吟社（松村英子代表）のメンバーが読み手となって行われました。参加者らは読み手の声に耳を傾け「ハイ」の掛け声とともに勢いよくかるたに手を伸ばしていました。仲條結さん（軽米小4年）は「思ったよりたくさん取れて楽しかった」と話していました。



勢いよくかるたに手を伸ばす参加者

向川原町内会で親睦会
世代を超えて親睦深める

向川原町内会は1月8日、親睦会及び高田仁太郎さんの厚生労働大臣表彰受賞を祝う会を向川原公民館で開催し、約70人が参加しました。子どもたちは、お年寄りと一緒にもちつきに挑戦。つきたてのもちをみずきで飾って楽しむとともに、雑煮にして食べました。また、高田さんの同級生の坂本俊巳さんから高田さんに「これからもかあちゃんとお仲良く頑張れ」と激励の言葉が贈られました。参加者は、親睦を深めることも高田さんの受賞を祝いました。



みずき団子の飾りつけを楽しむ向川原町内会の子どもたち

大黒醤油で味噌作り教室
安全安心な材料で味噌造り



味噌作りを楽しむ早川さん親子（左から稔晃君、博史さん、晃生君）

大清水地区営農組合（小西寿司社長）と大黒醤油株式会社（坂本剛社長）主催のみそ造り教室は1月23日、下田子地区の同社で開かれました。材料には同組合が無化学肥料栽培で作った大豆や米麹を使用。町内外から参加した約40人は、手や足を思い味噌造りを楽しみました。家族で参加した早川博史さん（紫波町）は「初めて参加したけど、子どもと一緒に楽しくできました」と笑みを浮かべていました。みそ造り教室は4月上旬までに全7回予定されています。

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

消防出初式が、1月6日に消防防災庁舎屋外訓練場で開かれました。音更消防団（1本部・7分団）の団員125人が参加。団員による勇壮な分列行進や小林壽幸団長からの訓示が行われ、参加者は防災への士気を高めました。



厳しい寒気をものともせず、勇ましく分列行進を行う消防団員たち



献血推進キャンペーン

皆さんは、献血推進キャンペーンをご存じですか？キャンペーンは、血液事業の現状を知っていただき、少しでも多くの方に献血にご協力いただけるように実施しています。期間中は、はたちの献血キャンペーンや愛の血液助け合い運動など、イベントの実施やテレビ・ラジオコマーシャルでの呼びかけなどを行っています。また、安全な血液を安定的に確保することを目的とする会員制の「複数回献血クラブ」が全国の血液センターに設置されています。

このように、血液事業では、いろいろなキャンペーンが実施されています。献血にご協力いただくことで、救われる命があります。少しでも多くの方の命を救うために、献血にご協力をお願いします。



健康福祉課 主事 玉館 博一

■夢・希望・えんぴつ■



小軽米小学校5年(下河南) 沢田 涼将 君

スポーツを通じて学んだこと

僕は、体を動かすことが大好きです。小さなころから、楽しみながらスポーツに慣れ親しんできました。4年生のころから自分の中で走るのが頑張ろうと思うようになりました。5年生になって野球チームに入りました。そこで走るだけではなくではだめだということに気づきました。野球で勝利を手にするためにちゃんとコーチの言葉の意味を考えながら練習を続けています。

学校の先生は、秋の二戸地区陸上大会やマラソン大会に向けて、先生方の話をよく聞いて練習を頑張りました。その結果、陸上大会では5年生男子100メートルで4位に入賞できました。町内ちびっ子マラソンでは5位に入賞できました。そして校内マラソン大会では1位をとることができました。スポーツを通じて僕は、続けられる力になること、あきらめない心が負けない心になること、周りの声を聞いて自分の力にすれば成長できることを学びました。これからも、いろいろなスポーツにチャレンジして、自分をきかえていきたいと思っています。



アメリカ屋八戸湊高台店 (青森県八戸市湊高台)

仕事と趣味の両立で楽しく



あきひと 川原 彰仁 さん (21歳、米田) 身長170cm、B型 アメリカ屋八戸湊高台店勤務

八戸市湊高台にある「ジーンズショップアメリカ屋」で働く川原彰仁さん。仕事のかたわら、軽米や八戸市で趣味のバスケットボールにも汗を流すスポーツマンです。

Q、今の職業を選んだ理由は？
知り合いがこの仕事をしていて、話を聞いたりしているうちに自分も働いてみたいと思いました。販売がうまくいった時や知識が増えていくことにやりがいを感じます。とても学ぶことが多い仕事だと思います。

Q、どんな人になりたい？
多趣味な人になりたいです

Q、自分の性格を一言で言う？
社交的

Q、趣味や休日にやることは？
バスケットボール、読書。バスケットボールは中学校から始め、今も町のバスケットボール協会です。また、週2回八戸で開催しているナイターリーグにも参加しています。仕事と趣味を両立させ楽しく毎日を送りたいと思っています。

Q、町をどう思いますか？
人情味のある町で、とても落ち着くところです。

▼好きなスポーツ：バスケットボール、バレーボール、サッカー

▼好きな色：黒・青・水色

▼好きな花：桜

▼好きな食べ物：パスタ

▼嫌いな食べ物：漬物

▼今欲しい物：腕時計

▼今の悩み：寒さ

▼理想の異性のタイプ：おしゃべりな人

☆当コーナーでは、町在住、または町で働く若者を紹介しています

前号で紹介した動物形土製品の一種として、「亀形土製品」と呼ばれている一群があります。亀の甲羅のような凸レンズ状の楕円形を二つ合わせ中空にした体(胴部)と、頭や手足、尾のような突起を持つものがあることから「亀形」と名付けられています。しかし、軽米町大日向II遺跡から出土した土製品(写真)のように、そうした突起を全くもたないものや人面突起を付けているものもあり、単純に亀形や動物形と括弧することは難しいようです。大きさは数センチ〜十数センチ程度の手のひらサイズで、表面には沈線や刺突・縄文などで当時流行した複雑な模様が描かれています。また、写真右のように大きな楕円を描き丸い穴を空けた結果として、愛嬌のある人の顔のようにも見えるものもあります。



大日向II遺跡出土の亀形土製品(岩手県蔵)

前(前)の遺跡から発見されるもので、特に青森県・岩手県から多く発見されています。軽米町では大日向II遺跡から九点、長倉I遺跡から一点の計十点が見つかっています。いずれも土偶や土製品などが大量に発見されている特別な遺跡ですから、実用品というよりは他の土製品と同様に儀式などに使われた特殊な道具であると考えられます。しかし、口のように開いた穴から中に息を吹き込んで、もう一つの穴を指で押さえたり開いたりして調節すれば、楽器のように使えるものもあることから、「土笛」だったという説もある不思議な道具です。(教育委員会学芸員 藤田直行)

今月の俳句

(北光吟社12月例会句会)

- 山の端の白い月の出冬ぬくし 丹下美恵子
- 掃ききれぬ落葉の嵩となりしかな 川崎郁子
- 今朝の膳南瓜一品添へ冬至 千葉紅園
- 年の暮托鉢僧の列に会ふ 三上千栄女
- 冬晴れやそば打つ人も芸術家 桐谷孝子
- メモ書きを一つずつ消す師走かな 中田紀子
- 煌めいて日矢射すところ冬の波 松村英子
- 行く年や談笑の声にぎやかに 早川慶子
- やはらかき冬日の中の町静か 川島由蔵
- 薪切りの鋸の手入れや十二月 端川石造

※町文化協会「北光吟社」の例会より俳句を紹介しています

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (46-2004)

振り込め詐欺の被害防止！ ～すぐに振り込まない 一人で振り込まない～

☆知っておこう！4つの手口☆

○若い世代がターゲット「架空請求詐欺」

ダイレクトメールや携帯メールなどで「有料サイト登録料未納」「裁判取下げ費用」などとお金を要求します。※身に覚えのない請求には、支払いや連絡は不要です

○事業所などが狙われる「融資保証金詐欺」

雑誌広告やダイレクトメールなどで「低金利・即日融資」などと申し込みを募り「信用を見る」「保証金が必要」などとお金を要求します。

○おいしい話にご用心「還付金詐欺」

社会保険庁や役場職員をかたり「年金の還付」「医療費の返還」などとお金を要求します。

※社会保険庁や役場などに確認しましょう！

○家族がピンチ…で騙されやすい「オレオレ詐欺」

子どもや親戚などをかたり、借金や示談金などを訴えてお金を要求します。

◆警察官や金融機関をかたり、キャッシュカードを直接受け取りに行く手口が岩手県内でも発生しています。家族や知人、警察に相談してください！

12月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	2件	6件	-11
死亡者	0人	0人	-3
負傷者	4人	9人	-6
物損事故	19件	138件	+41
救急車出動回数	29回	366回	+44

※(累計)は1月からの合計
※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶飲酒運転検挙者はありません

軽米病院だより

岩手県立軽米病院 (46-2411)

地元の食事・食材で糖尿病の予防を

食生活の欧米化に伴い糖尿病が増加していると言われますが、どういうことか考えてみましょう。

簡単に言うと、肉や揚げ物など脂肪の多い食事が欧米風な食事です。逆に和食は、魚や煮物などのあっさりしたものです。すい臓から血糖値を下げる働きのあるインスリンというホルモンが出ますが、脂肪の多い食事は体の脂肪細胞を大きくし、その結果肥大した脂肪細胞からインスリンの効きを悪くする物質が出ます。インスリンがあっても、血糖値が下がりにくいインスリン抵抗性という状態になります。

日本人はもともとインスリンを出す力が弱いといわれており、高脂肪食によるインスリン抵抗性が起こると血糖を調整できなくなり、容易

に糖尿病が起こります。日本人には脂肪の少ない和食が合っているのです。

軽米の食事と言えば、ご飯に納豆をかけ、干し菜の入った味噌汁を食べ、おかずには魚と季節の野菜を食べる。それが理想

の食事なのです。ただし、塩分は控えめにする必要があります。ご飯に地元の雑穀を混ぜるのもお勧めです。さらに1日1本の牛乳を加えれば完璧です。



雑穀入りご飯もお勧めです

世の中ではやっているファーストフードに惑わされずに地元の食事、食材をもっと見直し、伝えていくことが大切です。

(院長 横島孝雄)

税の一口メモ

二戸税務署 (23-2701)

確定申告書はお早めに！

平成22年分の所得税と贈与税の申告と納税の期限は3月15日(火)、個人事業者の消費税及び地方消費税の申告と納税は3月31日(木)までです。

申告書の作成や納税には、気軽に便利な「e-Tax」(国税電子申告・納税システム)をご利用ください(事前手続きが必要です)。

また、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」からも作成できます。

(国税庁ホームページアドレス: <http://www.nta.go.jp>)

申告や納税が遅れると、加算税や延滞税がかかる場合があります。なお、所得税と消費税、地方消費税の納税は口座振替が便利です。

【確定申告書作成会場のご案内】

- 1 開設期間
平成23年2月1日(火)～3月15日(火)
※土曜・日曜・祝日は除きます
- 2 開設場所
二戸税務署1階会議室
- 3 その他
新型インフルエンザの対応として、税務署ではマスクの着用や手洗いなどを励行しております。来場の際には感染予防のご協力をお願いします。

※町内での申告相談は、2月15日(火)から3月15日(火)までです。詳しくは、広報かるまい1月号をご覧ください。

図書館だより

町立図書館 (46-4333)

— 今月の新刊 —

【児童書】

だが しかし



(文溪堂)

文/内田麟太郎
絵/西村繁男
駄菓子屋さんのダガさんと歯科医のシカシさんが、ふたりなかよく旅に出ました。これはきっと楽しい旅になりそうです。だが、しかし…? 現代版・弥次喜多道中。

ちょっとした奇跡 晴れた日は図書館へいこう②



(小峰書店)

作/緑川聖司
絵/宮嶋康子
図書館は奇跡にみちている! 図書館を舞台にくりひろげられるミステリーの数々を図書館と本が好きな主人公が解決していきます。

【一般書】

いちばんよくわかる かんたん かわいい 通園通学グッズ



(日本ヴォーグ社)

通園通学に必要なグッズをバリエーション豊富に紹介。はじめてママにもわかりやすいよう、ソーイングの基礎&作り方を写真やイラストで解説。

KAGEROU



(ポプラ社)

著/齋藤智裕
職を失い、ビルの屋上から身を投げようとしたヤスオは、黒尽くめの服を着た不気味な男に引き止められる。命の十字路で二人は、ある契約を交わす…。

2月 February

16	水	1歳児健診【ふ】13:00~13:30受付
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	第33回町総体・卓球競技【体】 自治公民館活動交流集会【河北公民館】10:00~
21	月	
22	火	二戸地区法律相談【消費生活センター】10:00~15:00(要予約 23-5800)
23	水	ピヨピヨ教室【青少年ホーム】10:00~12:00
24	木	うまっこ教室【ふ】9:30~12:00
25	金	
26	土	図書館ひろば【図】10:00~
27	日	夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】(~3月1日)
28	月	町税の納期(固定資産税4期、国民健康保険税8期)

3月 March

1	火	
2	水	乳児健診【ふ】13:00~13:30受付
3	木	子どもの発達相談【ふ】9:30~15:00
4	金	読書のつどい【図】
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	二戸地区法律相談【消費生活センター】10:00~15:00(要予約 23-5800)
9	水	ピヨピヨ教室【青少年ホーム】10:00~12:00
10	木	うまっこ教室【ふ】9:30~12:00
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	

(カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
 図:町立図書館 病:県立軽米病院 心:健康ふれあいセンター
 老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・ス
 ポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場

スナップ写真館

観音林児童館親子料理教室
(1月13日)



観音林児童館の親子料理教室

お知らせ
情報
Information

募集します

ふれあい看護体験の参加者を募集します

患者さんとのふれあいを通じて、看護することや人の命について理解と関心を深めるため、次のとおりふれあい看護体験を開催します。

▶実施期間：5月8日(日)から14日(土)

▶対象者：中学生・高校生・一般で希望する方

▶実施施設：病院、介護老人保健施設、保健所、市町村保健センター、訪問看護ステーション、福祉施設などの中で受入可能な施設を紹介いたします。

▶申込締切：2月18日(金)
 ※申込方法など詳しくはお問い合わせください

【申し込み・問い合わせ先】
 (社)岩手県看護協会 岩手県ナースセンター 019-663-5206)

広報かるまいへの
広告掲載者を募集

■掲載資格

町内に住所または主たる事業所、営業所を有する者

■料金

①1号広告(縦4.5㌢×8.5㌢) …4,000円/月

②2号広告(縦4.5㌢×18㌢) …8,000円/月

※6カ月以上掲載の場合はそれぞれ3,000/月、6,000円/月

■申し込み期限

平成23年3月10日(申込が少ない場合その後も随時募集)
 ※ホームページのパナー広告も募集しています。

【申し込み・問い合わせ先】総務課企画グループ(46-2111)

二戸高等技術専門学校
建築科入校生を再募集

平成23年度の入学予定人数

内科(9:00~17:00) 休日当番医 歯科(9:00~12:00)

すがわら消化器内科 (23-2879)	二戸市 福岡	2月20日(日)	森川歯科医院 (23-6361)	二戸市 堀野
むらかみ医院いたみのクリニック (48-1500)	軽米町 岩崎	27日(日)	沢藤歯科医院 (25-4002)	二戸市 堀野
金田一診療所 (27-2205)	二戸市 金田一	3月6日(日)	国香歯科医院(裏小路) (23-2223)	二戸市 福岡
よこもり眼科クリニック (22-2230)	二戸市 堀野	13日(日)	関歯科医院 (38-2937)	二戸市 浄法寺



みんなで仲良くカレーやサラダ、デザート作りを体験しました



大豆やグリーンピースなどさまざまな豆が入ったママメカレーが完成



お母さんと一緒に作ったカレーは、とってもおいしいぞ~!!

が定員に達しなかったため、次のとおり再募集を実施します。

▶募集訓練科：建築科・高卒2年課程

▶募集人数：若干名

▶応募資格：高等学校を卒業した方(平成23年3月卒業見込みを含む)、またはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。

▶出願期間：2月25日(金)まで

▶選考試験：3月4日(金)
 【申し込み・問い合わせ先】県立二戸高等技術専門学校(23-2227)

NHK学園通信制
高校の生徒を募集

NHK学園では、通信制の高等学校「4月生普通科」および専攻科社会福祉コース「コミュニティ・ボランティア専攻」の生徒を募集しています。

▶募集内容

- ①高等学校4月生普通科
- ②コミュニティ・ボランティア専攻

▶募集対象

- ①中学校を卒業した方、または3月に卒業見込みの方。高校中退者など。
- ②高校卒業以上、または同等かそれ以上の学力のある方。高校卒業見込みの方など。

▶出願期間

①4月20日(水)まで

②3月22日(火)まで

※入学案内書と願書をお届けしますのでご連絡ください。

【問い合わせ先】NHK学園(042-572-3151)案内書請求フリーダイヤル(0120-06-8881)

ご相談ください

二戸消費生活センター
消費生活相談のご案内

平成23年3月の相談日は次のとおりです。予約制となっていますので電話でご連絡のうえお越しください。

◎法律相談

3月8日(火)、23日(水)

◎お金と暮らし相談

3月11日(金)

◎多重債務相談

3月15日(火)

※場所：二戸消費生活センター(二戸地区合同庁舎内)

【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター(23-5800)

その他

二戸地区広域行政
事務組合の定例会

二戸管内4市町村で構成して

いる二戸地区広域行政事務組合の2月定例会(議会)が開会されます。暮らしに身近な消防、介護保険、し尿処理、ごみ処理などの協働処理事業について質疑が行われます。お気軽に傍聴してください。詳しくは下記までお問い合わせください。

▶開会日時：2月14日(月) 10:00から

▶場所：二戸地区広域行政事務組合会議室

【問い合わせ先】二戸地区広域行政事務組合事務局(二戸地区衛生センター内 23-7772)

自動車の検査・登録
手続きはお早めに

毎年自動車の検査、登録手続きが3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。手続きはできるだけ2月中に済ませましょう。また、車検は有効期限の1カ月前から受けられます。

▶受付時間
午前8時45分~12時
午後1時~4時

【問い合わせ先】自動車登録、検査テレホンサービス(050-5540-2010)
 軽自動車のお問い合わせ：軽自動車検査協会岩手事務所(019-639-8011)

もしもの時に備えてますか?

3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備…24時間いつでも病院から直接入室できます。

お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。

玉姫グループ

葬儀・法要専門会館

24時間受付 電話46-4109

軽米セレモニーホール真照堂

岩手県九戸郡軽米町大字上館15-130-1

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

Sarunashi wine nouveau

新発売
さるなしワイン

容量 720ml 1,292円(税別)
(税抜:1,230円)

期間限定醸造

(問) 榎軽米町産業開発 (TEL 46-4222)



好評発売中

軽米町産さるなし100%使用

さるなしの雫

(甘口、リキュール)

500ml ¥1,260 (税込み)

販売元・お問い合わせ
リカー&フーズこばやし(TEL 46-2059)





冠婚葬祭 12月届出分
＜敬称略＞

おめでた () 内は父母の名

観音林西	本 田	る り	琉 理	(とも美)
下新町	中 里	りょう き	峻 樹	(健一・順子)
本 町	小松原	は る	羽 流	(卓・孝枝)
下新町	安 保	りく と	陸 斗	(信二・由美)
松ノ脇	近 藤	ゆう た	悠 太	(達雄・ちさと)
早 渡	小松原	る い	琉 衣	(秀和・智美)

おくやみ () 内は享年

東	山野内	トシエ	(83歳)
高 清水	池 端	ハ ナ	(87歳)
上 野場	福 田	マツエ	(84歳)
河 北	小野寺	忠 蔵	(85歳)
蜂ヶ塚	松 浦	タ ミ	(93歳)
向川原	館 下	ス エ	(92歳)
長 倉	松長根	悦 雄	(55歳)
上 河南	兼 田	コ ト	(84歳)
向川原	竹 澤	三 太郎	(77歳)
向川原	横井内	榮 一	(77歳)
観音林西	本 田	義 一	(72歳)
屋 敷	清 藤	ハ ツ	(89歳)
門 前	蒲 生	廣	(74歳)
東	並 岡	初 三 郎	(78歳)
本 町	工 藤	タ 子	(94歳)
上増子内	杉 浦	利 三 郎	(88歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。



わ・かるまい⑦

私たち芸能愛好会(小林一郎代表、町文化協会所属)は、花美流稲扇会の赤坂イネ子さんを先生に招き「心舞踊」で交流の輪を広げています。昭和60年に観音林婦人会が赤坂先生から踊りを習ったのをきっかけに、町内全域へと広がり今の芸能愛好会となりました。心舞踊の魅力は、侍やマドロス(船乗り)などになりきり、心で踊ることです。2月20日(日)には、第14回春の芸能大会・チャリティー講演を農村環境改善センターで開催します。ぜひ一度ご覧ください。また、新たな会員も募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

■問い合わせ先：軽米中央公民館 (4 6 - 4 1 5 1)

我が家の人気者
あこやがさん



仮面ライダーシリーズが大好きなかずき君。仮面ライダーのまねをして、いつも元気に走り回っています。機械や車も好きで、おもちゃをたくさん集めています。

(両親から一言)
スポーツ選手を目指して頑張ろうね!

かずき
田畑 和樹 くん (2歳10カ月)

愛称：かずき

(駒木) 克美さん・ラクエルさんの長男

●人の動き <平成22年12月31日現在/町民生活課調べ>

男	5,216人(-5)	/	女	5,399人(-1)
合計	10,615人(-6)	/	世帯数	3,748(+7)
※()は前月比				
転入	16人(239人)	/	転出	12人(298人)
出生	6人(56人)	/	死亡	16人(166人)
※()は1月からの累計				

ほっとひといき / 編集後記

食にまつわる行事が多かった1月。取材先では、おもち、ソバ、カレーなど、いろいろな料理をいただきました。ありがとうございました。皆さん分かっているとは思いますが、料理が食べたくて取材に行ってるわけではなく取材ついでにいただいているだけなので、そこらへんはご理解を!

男性陣が料理を用意して女性陣をもてなす下円子老人クラブ恒例の新年会。おばあちゃんたちも「何を作ってくれるんだか」と楽しみにしているようで、すばらしい行事だなと思いました。おじいさんだけの調理場というのは見慣れない光景でしたが、何とも微笑ましいものでした(山下)